

社 報



第2期 決算報告

決算報告書・貸借対照表につきましては、ネット上ホームページで公開する予定ですので、詳しくはそちらをご覧くださいとして、ここでは、決算の主な数値と解説を行います。

まず損益計算書についてですが、第2期の売上金額は12億400万円となりました。本当にありがたいことです。多くのお得意先に当社を評価していただきました。

もちろん、この成果は従業員を初めとして、協力企業の皆さんのお力でもあります。あらためて、感謝を申しあげます。

売上から、完成工事原価・一般管理費(販売管理費)を差引くと、営業利益が算出されます。当期は2827万円となりました。これに営業外損益を合算しますと経常利益が算出され、その金額は3416万円と計上いたしました。

法人税充当額を控除しまして、当期利益は2213万円とし当期末の未処分利益は2291万円となりました。

自己評価としましては、売上規模に対して利益率は低いと言わざるをえませんが、今の厳しい世情を考え

ると、まあまあ成績かな、と言うところですが、売上規模はともかく、利益ベースではもう少し高いレベルを目指す必要があります。

なにしろ、売上12億円を0.003倍して、360万円を年収と考えると、税引後の2213万円は6.6万円となります。家計では火の車で、赤字にならなくて良かったと言うレベルです。

金額は大きくとも、率で言うと、まだまだ低いレベルです。

次に貸借対照表の主な数値について述べたいと思います。

まず資産の部ですが、未成工事支出金は前期の4億4200万円から5億6300万円に増加し、受注のペースは順調と言えるでしょう。従業員に貸し付けていました、短期貸付金は234万円から25万円に大きく減少しました。固定資産は新車(従業員送迎用)を購入した関係で車両運搬具が前期20万円から、今期246万円と大幅増になりました。車は老朽化が進んでいますので、今期以降も増加傾向が続きます。以上が資産の部の主な動きです。

次に負債の部ですが、未成工事受入金が4億6563万円と前期より、3300万円程増加し、受注の順調さを示しています。長期借入金は前期の3026万円から今期1926万円と約1100万円減少しております。これは借入れ返済を500万円実行したことと、借入金より資本金への組入れを600万円実施した結果です。したがって資本金は前期の300万円から900万円に増えていきます。が、売上げ規模から言いますと、資本の裏付はまだまだ脆弱であるといえます。

利益処分については、配当を資本金の1割として、あとは運転資金への組入れ、借入金の返済を進めて、自己資本の充実を図るつもりです。文中でも申し上げました通り、家計に例えると、貯金が全然ない状態でありますので、取引いただくお得意先や業者さん、従業員の皆さんにも安心できる会社を一刻も早く作りあげたいと思いますので、引き続きご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

決算書は当社ウェブサイト(ホームページ) <http://www.forbuild.co.jp> にて!

新メンバーの紹介です

工事事務担当として、

森本明子さんが6月3日より来ていただいています。前にも在籍していたので、皆さんもご存知ですね。

型枠早期計算担当として

原まゆみさんが6月10日から来ていただいています。パート勤務です。

いよいよ暑い夏が!

大阪の夏は特に暑いです。今年の新人もこの暑さは「たまらん」と思いますが、なんとか乗り越えてください。熱中症予防は水分補給が重要です。喉が渇く前から定期的に補給し続けるのが良いそうです。でも、気分悪化は、すぐ病院へ! 放置すると手遅れで死亡も……。

安全成績 (H17年)

現場災害 H17.1.1-H17.6.30	
休業災害	----- 0
不休災害	----- 0
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 0
交通災害 H17.1.1-H17.6.30	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 1
合計	----- 1